



災害時の避難について



大地震が 起こったら...

グラツときたら

まず、身を守る!

家が大丈夫なら

- 火を消す
- 避難路を確保

避難するとき

- ブレーカーを切る
- ガスの元栓を閉める

子ども・障害者 熟年者など 災害弱者に配慮を

壊れた家屋から 逃げられない人 を救出

一時集合場所



集団で避難するために一時的に集まる場所 (区立公園など)

避難所



区立小・中学校など

広域避難場所

広域避難場所

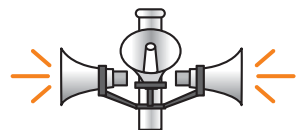
大島・小松川公園や江戸川南部一帯、篠崎公園など 区内8ヶ所

予想震度7に見直された首都直下地震。いつ発生しても不思議ではありません。平成24年度、国や都による新たな被害想定を受け、江戸川区は、地域防災計画の抜本的な見直しに着手しています。

今回は大地震と大洪水を前提とした避難について、区民の皆様イラスト中心にお知らせします。

災害情報に注意

防災行政無線



お知らせダイヤル

3652-1284

防災行政無線が聞こえなかったり聞きづらい場合は上の番号へ

広報車



テレビ・ラジオやインターネットなどで情報入手

FM えどがわ 84.3MHz

江戸川区公式ツイッター

えどがわメールニュース

大洪水が 起こったら...

避難場所・避難方法

- 避難するときは2人以上で、動きやすい服装で
- 必ず徒歩で避難を

頑丈な3階建以上に住んでいる世帯は

自宅で動かないで待つ



時間にゆとりがあれば

地域防災拠点へ
①大島・小松川公園
②葛西南部地区
③国府台台地



避難困難者がいる世帯は

待避施設へ
区立小・中学校など



危機が差し迫ったら

近くの頑丈な3階以上の建物へ



災害は自助が基本。日頃からの備えが大切です

災害用備蓄品の準備

耐震改修・家具の固定

緊急ポーチ・小物入れ